

世界史

【第1問】東アジア文化圏の形成に関する次の文章 A と B を読むとともに、地図【I】を参照し、下の問い（問1～10）に答えなさい。

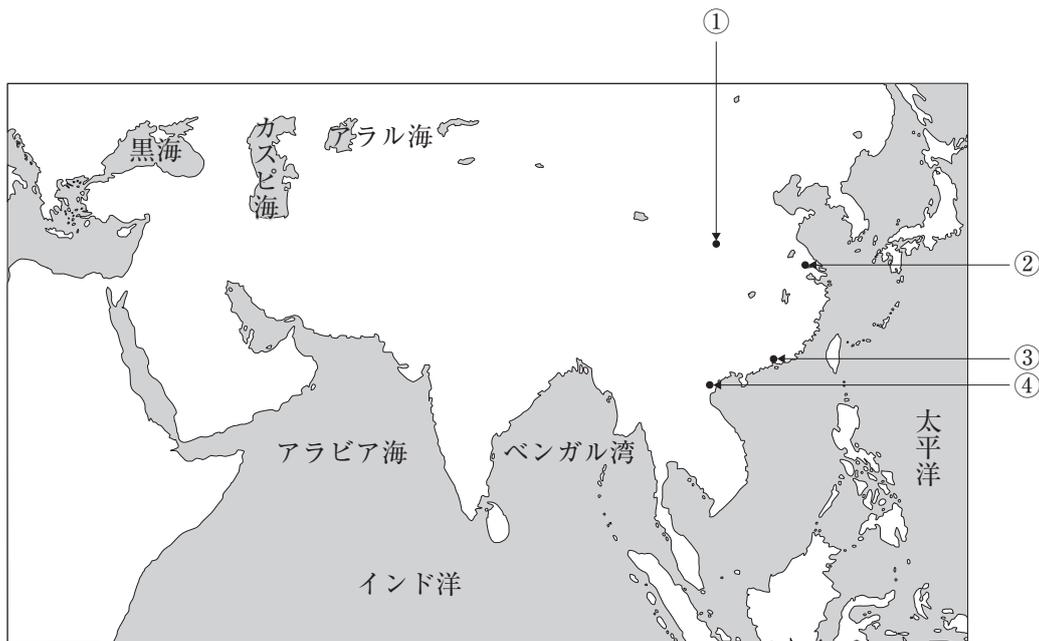
A

6世紀末に北周の武将であった楊堅が権力を掌握して(a)文帝となり、隋を建国した。その後、文帝の子である煬帝が高句麗遠征に失敗したのを契機として、各地で反乱が生じた。そうした状況のなかで、武将の李淵（高祖）が隋を打倒して唐を建て、(b)長安を唐の都とした。(c)隋・唐の統治制度は、法典（律令）にもとづく整然としたものであった。

唐が広大な領域を支配したとき、諸国の使節や留学生・商人などが長安に集まり、そこで開花した国際的な文化は、やがて中国社会に浸透していった。

唐の文化は外交関係を介して近隣諸国にも拡大し、唐を中心とする東アジア文化圏を形成した。たとえば、7世紀に（ア）が建国した吐蕃では、唐の制度を採用しながら、インドの影響も受けて、チベット文字やチベット仏教がうまれた。8世紀半ばに雲南で勢力を拡大した南詔は（イ）を重視して、漢字など唐の文化を受容した。

地図【I】



問1 空欄（ア）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①孔穎達
- ②ソンツェン＝ガンボ
- ③杜甫
- ④李白

問2 空欄（イ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①景教
- ②祇教
- ③道教
- ④仏教

問3 下線部(a)文帝に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：朱元璋が大成した朱子学の試験によって官吏を選抜した。

Y：大運河の建設に着手した。

- ① X：正 Y：正
- ② X：正 Y：誤
- ③ X：誤 Y：正
- ④ X：誤 Y：誤

問4 下線部(b)長安の位置として最も適当なものを、地図【I】の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

問5 下線部(c)隋・唐の統治制度に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：三省・六部を廃止して、君主独裁体制を構築した。

Y：州県制を廃止して、郡を設置した。

- ① X：正 Y：正
- ② X：正 Y：誤
- ③ X：誤 Y：正
- ④ X：誤 Y：誤

B

7世紀末に唐の皇帝となった則天武后（武則天）は、科挙試験に合格した官僚を重用したため、貴族ではなくて科挙官僚が政治を担うようになった。8世紀以降、(d)唐の財政再建策によって、その国力は保持されたが、10世紀初めに(e)朱全忠が唐の帝位を奪取した。

則天武后の時代から貴族が衰退した代わりに、新興地主層が強力になった。その結果、文化面でも変化が生じ、形式化した貴族趣味と異なる個性的な技法が追求されるようになった。唐中期の画家（ウ）による山水画や、同時期の書家（エ）による書法が、その好例である。文学では、唐後期の詩人（オ）が平易な表現をめざした。

問6 空欄（ウ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①王安石
- ②呉道玄
- ③趙匡胤
- ④耶律阿保機

問7 空欄（エ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①歐陽脩
- ②顔真卿
- ③蘇軾
- ④完顔阿骨打

問8 空欄（オ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①円明園
- ②顧炎武
- ③鄭成功
- ④白居易

問9 下線部(d)唐の財政再建策に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も
適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：780年に両税法を定めた。

Y：塩の専売をおこなった。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

問10 下線部(e)朱全忠に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なも
のを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：金城（慶州）を拠点として勢力を拡大した。

Y：唐の帝位を奪取して後梁を建てた。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

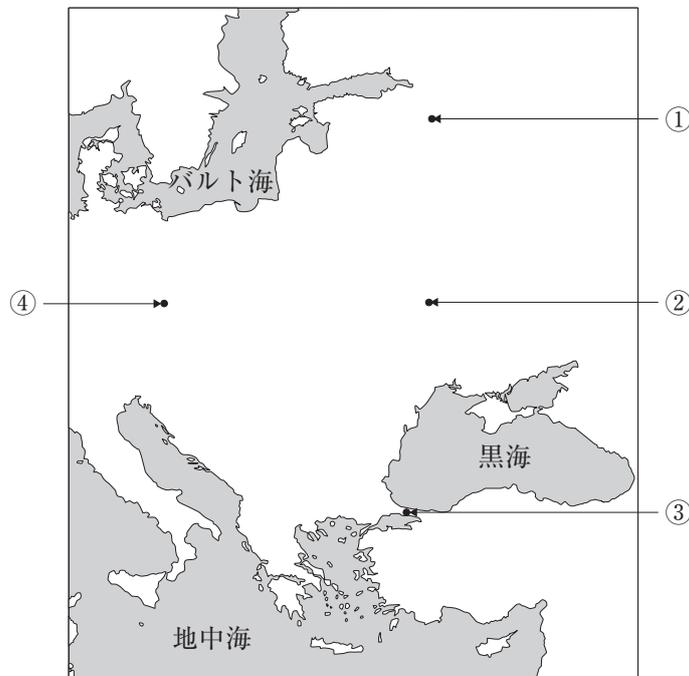
【第2問】東ヨーロッパ世界の展開と西ヨーロッパの中世文化に関する次の文章 A と B を読むとともに、地図【Ⅱ】を参照し、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

6世紀のユスティニアヌス大帝の死後、(a)ビザンツ帝国の支配圏は縮小していった。11世紀後半と13世紀前半にも、さまざまな勢力による(b)ビザンツ帝国への侵入がみられた。その後、1453年にオスマン帝国がビザンツ帝国を滅ぼした。

ロシアでは9世紀にスウェーデン系ノルマン人が、(c)ノヴゴロドを中心にノヴゴロド国を、ついでキエフを中心にキエフ公国を建てた。(ア)が領土を拡大した10世紀末に、キエフ公国は最盛期をむかえた。(ア)はギリシア正教を国教とし、ビザンツ風の専制君主政を採用した。13世紀からキエフ公以下の諸侯はモンゴルの支配に服したが、モスクワ大公国が大公(イ)の時代に東北ロシアを統一して、1480年にモンゴルの支配から脱した。

地図【Ⅱ】



問1 空欄(ア)に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ウラディミル1世
- ②エカチェリーナ2世
- ③ピョートル1世
- ④マリア=テレジア

問2 空欄（イ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アレクサンドル2世
- ②イヴァン3世
- ③フリードリヒ2世
- ④ヨーゼフ2世

問3 下線部(a)ビザンツ帝国の支配圏に関する説明XとYについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：6世紀、イェルサレムをランゴバルド王国に奪われた。

Y：7世紀、シリアとエジプトをイスラーム勢力に奪われた。

- ① X：正 Y：正
- ② X：正 Y：誤
- ③ X：誤 Y：正
- ④ X：誤 Y：誤

問4 下線部(b)ビザンツ帝国への侵入に関する説明XとYについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：11世紀後半、ウマイヤ朝が侵入した。

Y：13世紀前半、第4回十字軍がコンスタンティノープルを奪取した。

- ① X：正 Y：正
- ② X：正 Y：誤
- ③ X：誤 Y：正
- ④ X：誤 Y：誤

問5 下線部(c)ノヴゴロドの位置として最も適当なものを、地図【Ⅱ】の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

B

西ヨーロッパの中世はキリスト教の時代であり、教会と修道院が重要な文化的役割を果たした。修道院運動は、6世紀にイタリアの(d)ベネディクト修道会で始まった。

中世の西ヨーロッパでは、人々の日常生活だけでなく、学問もキリスト教の影響下にあった。教会の権威を確立するために、信仰を論理的に体系化することをめざしたスコラ学が生まれ、实在論と唯名論のあいだで(e)普遍論争が展開された。

12世紀頃には、大学が誕生した。主たる大学には医学・神学・(ウ)の3学部があり、基礎的な教養科目として、文法学・修辞学・論理学・算術・幾何・天文・(エ)からなる自由七科の教育がおこなわれた。最古の大学とされるイタリアのボローニャ大学は(ウ)で有名だった。

学問ではラテン語が用いられたのに対して、騎士道物語は口語(俗語)で表現された。騎士の武勲や恋愛をテーマとした中世の文学作品としては(オ)などがあげられる。

問6 空欄(ウ)に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①工学
- ②獣医学
- ③農学
- ④法学

問7 空欄(エ)に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①音楽
- ②建築
- ③体育
- ④美術

問8 空欄(オ)に入る語句として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①『アーサー王物語』
- ②『エリュトウラー海案内記』
- ③『ニーベルンゲンの歌』
- ④『ローランの歌』

問9 下線部(d)ベネディクト修道会に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 19

X：清貧・純潔・服従の戒律を修道士に課すことに反対した。

Y：生産労働を奴隷の仕事とみなして「祈り、働け」というモットーを批判した。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

問10 下線部(e)普遍論争に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 20

X：ウイリアム＝オブ＝オッカムは实在論の代表的論者であった。

Y：アベラールは唯名論の代表的論者であった。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

【第3問】第2次産業革命と帝国主義に関する次の文章 A と B を読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

19世紀後半の欧米で、石油や電気を動力源とした重化学工業や電機工業が発展し、その製品は、国民の生活様式に多大なる影響をおよぼした。この変化を(a)第2次産業革命という。

主要国で工業化が進むと、資源供給地や輸出市場として植民地が重視され、各国は新たな植民地の獲得を競い合った。この動きを(b)帝国主義という。なお、当時は近代産業の発展と国民統合の進度の相違により、列強間の格差が拡大し、イギリスや(c)フランスやドイツは列強の上位に位置づけられた。

イギリスでは、1875年に（ア）首相がスエズ運河会社の経営権を掌握し「インドへの道」を確保した。1899年には、ジョゼフ＝チェンバレン植民相が（イ）戦争をひきおこした。

問1 空欄（ア）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アトリー
- ②ウォルポール
- ③グラッドストーン
- ④ディズレーリ

問2 空欄（イ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①イラク
- ②カーナティック
- ③クリミア
- ④南アフリカ

問3 下線部(a)第2次産業革命に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：銀行資本と結ぶ少数の巨大企業が市場を独占的に支配する傾向が出現した。

Y：労働者に近代科学の基礎知識が必要となり、近代教育の普及が促進された。

- ① X：正 Y：正
- ② X：正 Y：誤
- ③ X：誤 Y：正
- ④ X：誤 Y：誤

問4 下線部(b)帝国主義に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適切なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 24

X：列強は植民地・従属地域の産物や資源や労働力を収奪した。

Y：列強は植民地・従属地域の経済・社会構造を改造した。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

問5 下線部(c)フランスに関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適切なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 25

X：1889年のパリ万国博覧会のために、ヴェルサイユ宮殿が建設された。

Y：1900年のパリ万国博覧会のために、シャルトル大聖堂が建設された。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

B

フランスは1880年代以降、富裕な中間階層に支えられた銀行の資本力を背景に帝国主義政策を遂行し、(d)インドシナ・アフリカを植民地とした。ドイツでは1888年にヴィルヘルム2世が即位すると、(e)「世界政策」と称される帝国主義政策を追求した。

ロシアでは、1906年に首相に就任した（ウ）が帝政の支持基盤の安定をめざして、農村共同体を解体して自営農民を創出しようとした。けれども、この企図は失敗し、農村社会を動揺させたので、政府は国民の注意をそらすため、バルカン方面への南下政策を推進した。

アメリカ合衆国は（エ）の独立運動に乗じて1898年にひきおこしたアメリカ＝スペイン（米西）戦争に勝利すると、フィリピン・プエルトリコなどのスペイン植民地を獲得し、（エ）を保護国とした。20世紀になると、セオドア＝ローズヴェルト大統領が中米諸国に干渉して（オ）を展開した。

問6 空欄（ウ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ウイッテ
- ②ガボン
- ③ストルイピン
- ④プレハーノフ

問7 空欄（エ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①エルサルバドル
- ②キューバ
- ③グアテマラ
- ④ホンジュラス

問8 空欄（オ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①「棍棒外交」
- ②「新思考外交」
- ③「宣教師外交」
- ④「ドル外交」

問9 下線部(d)インドシナ・アフリカに関する説明XとYについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：1881年にフランスはチュニジアを保護国とした。

Y：1887年にフランス領インドシナ連邦が成立した。

- ① X：正 Y：正
- ② X：正 Y：誤
- ③ X：誤 Y：正
- ④ X：誤 Y：誤

問10 下線部(e)「世界政策」に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 30

X：海軍の大拡張をおこなった。

Y：中国で広州湾を租借した。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

【第4問】 冷戦体制の動揺に関する次の文章 A と B を読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

ベトナム共和国（南ベトナム）とベトナム民主共和国（北ベトナム）によるベトナム戦争は、アメリカ合衆国とソヴィエト社会主義共和国連邦の代理戦争の様相を呈するものでもあった。そこでおこなわれた(a)アメリカ合衆国の軍事介入は国内外の批判を喚起し、ベトナム反戦運動を背景として、1973年には、(b)アメリカ軍のベトナム撤退がおこなわれた。

ソ連では、1964年にフルシチョフ共産党第一書記が解任された。共産党内の保守派が自由化の進展を危惧したためである。東欧では、1968年にチェコスロヴァキアで(c)「プラハの春」と呼ばれる自由化が実施されたが、ソ連によっておしつぶされた。

ドイツ連邦共和国（西ドイツ）では、1969年に首相に就任した（ア）がソ連やドイツ民主共和国（東ドイツ）など東欧諸国との改善をめざす「東方外交」を開始した。1972年、米・英・ソと（イ）の4国がベルリンの現状維持協定を締結したのを契機として、同年末に東西両ドイツは相互承認をおこなった。

問1 空欄（ア）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①チャウシェスク
- ②ド＝ゴール
- ③ブランド
- ④ブレジネフ

問2 空欄（イ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アルバニア
- ②フランス
- ③ポーランド
- ④ルーマニア

問3 下線部(a)アメリカ合衆国の軍事介入に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 33

X：1963年にポル＝ポト政権が打倒された後、ケネディ政権は南ベトナムを援助した。

Y：1965年にジョンソン政権は北ベトナムへの爆撃（北爆）を開始した。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

問4 下線部(b)アメリカ軍のベトナム撤退に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 34

X：アメリカ軍のベトナム撤退は、ヤルタ協定にもとづいておこなわれた。

Y：アメリカ軍のベトナム撤退は、アイゼンハワー大統領の決断によるものであった。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

問5 下線部(c)「プラハの春」に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 35

X：チェコスロヴァキアの共産党第一書記だったドプチェクが自由化を推進した。

Y：ソ連がワルシャワ条約機構軍を率いて軍事介入したため、改革が挫折した。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

B

1956年にソ連でスターリン批判がおこなわれると、スターリンを模範としてきた中国の毛沢東は反発し、ソ連との競争を意識して、1958年から急激な社会主義建設をめざす(d)「大躍進」運動を展開した。

毛沢東は、対外的にはアメリカ合衆国との対決路線を選択し、ソ連の平和共存路線を批判するとともに、国内では1966年に(e)プロレタリア文化大革命という新たな運動を呼びかけた。

中国は、中ソ対立が激化して国際的に孤立すると、アメリカ合衆国との関係を改善しようとした。アメリカ合衆国も中国との接近をはかったため、1972年に（ウ）大統領が中国を訪問し、毛沢東と関係正常化に合意した。同年、日本では（エ）首相が北京を訪問して国交を正常化した。

1971年に毛沢東の後継者とみられていた（オ）が死亡し、1976年に毛沢東が死去すると、華国鋒首相は文化大革命を主導した「四人組」を逮捕し、1977年に文化大革命の終了が宣告された。

問6 空欄（ウ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①オバマ
- ②カーター
- ③ニクソン
- ④レーガン

問7 空欄（エ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①幣原喜重郎
- ②田中角栄
- ③中曽根康弘
- ④吉田茂

問8 空欄（オ）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①江青
- ②周恩来
- ③鄧小平
- ④林彪

問9 下線部(d)「大躍進」運動に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せとして最も
適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：農村の組織化を進めるため、人民公社を廃止した。

Y：専門技術を重視した結果、農業生産が急増した。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤

問10 下線部(e)プロレタリア文化大革命に関する説明 X と Y について、その正誤の組合せと
して最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

X：若い世代を中心に、紅衛兵など全国的な大衆運動が組織された。

Y：劉少奇ら改革派が、資本主義の復活をはかる修正主義者として非難された。

① X：正 Y：正

② X：正 Y：誤

③ X：誤 Y：正

④ X：誤 Y：誤